

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年03月23日

計画の名称	人と自然にやさしく安全で安心して暮らせる下関市の実現（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和03年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	下関市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを創出して良好な水環境及び潤いのある都市環境を創造すると共に、下関市公共下水道事業における将来像の実現を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	10,580	A	10,580	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (R3末)
1	下水道処理人口普及率を75.9%（H30当初）から78.8%（R3末）に増加させる。 下水道処理人口普及率 処理可能人口（人） / 行政区域内人口（人）	759%	%	788%
2	良好な水環境創出のための高度処理普及率を28.8%（H30当初）から32.4%（R3末）に増加させる。 高度処理普及率 高度処理可能人口（人） / 行政区域内人口（人）	288%	%	324%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(汚水)	新設	汚水幹線整備事業(吉見 圧送幹線)	汚水幹線、L=406m	下関市						140		-	
	A07-002	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(汚水)	新設	汚水幹線整備事業(吉見 汚水1号幹線)	汚水幹線、L=371m	下関市						225		-	
	A07-003	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(汚水)	新設	汚水幹線整備事業(吉見 汚水2号幹線)	汚水幹線、L=45m	下関市						15		-	
	A07-004	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(汚水)	新設	汚水幹線整備事業(吉母 ・吉見汚水幹線)	汚水幹線、L=2,493m	下関市						460		-	
	A07-005	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(汚水)	新設	汚水幹線整備事業(吉母 圧送幹線)	汚水幹線、L=900m、MP1箇所	下関市						20		-	
	A07-006	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(汚水)	新設	汚水幹線整備事業(宮の 下圧送幹線)	汚水幹線、L=419m	下関市						45		-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(汚水)	新設	汚水枝線整備事業(山陰処理区)	汚水枝線、425ha	下関市						555	-	
	A07-008	下水道	一般	下関市	直接	下関市	終末処理場	新設	処理場整備事業(山陰終末処理場)	水処理施設(躯体No.11~12)	下関市						735	-	
	A07-009	下水道	一般	下関市	直接	下関市	終末処理場	新設	処理場整備事業(山陰終末処理場)	沈砂しき処理棟築造	下関市						60	-	
	A07-010	下水道	一般	下関市	直接	下関市	終末処理場	新設	処理場整備事業(山陰終末処理場)	No.9池プラント機械設備(初沈・エアタン・脱臭・終沈一部)	下関市						350	-	
	A07-011	下水道	一般	下関市	直接	下関市	終末処理場	新設	処理場整備事業(山陰終末処理場)	水処理施設設備(機械・電気)	下関市						3,050	-	
	A07-012	下水道	一般	下関市	直接	下関市	終末処理場	新設	処理場整備事業(山陰終末処理場)	導水渠布設(1系、2系)	下関市						15	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-013	下水道	一般	下関市	直接	下関市	終末処理場	新設	処理場整備事業(山陰終末処理場)	汚泥処理施設躯体(土木・建築)	下関市						290	-	
	A07-014	下水道	一般	下関市	直接	下関市	終末処理場	新設	処理場整備事業(山陰終末処理場)	汚泥処理施設設備(機械・電気)	下関市						1,310	-	
	A07-015	下水道	一般	下関市	直接	下関市	ポンプ場	新設	中継ポンプ場整備事業(吉見中継ポンプ場)	建築付帯機械設備(空調・換気・給水設備)	下関市						15	-	
	A07-016	下水道	一般	下関市	直接	下関市	ポンプ場	新設	中継ポンプ場整備事業(吉見中継ポンプ場)	建築付帯電気設備(電気設備)	下関市						25	-	
	A07-017	下水道	一般	下関市	直接	下関市	ポンプ場	新設	中継ポンプ場整備事業(吉見中継ポンプ場)	プラント機械(ゲート、スクリーン、汚水沈砂池、汚水ポンプ、脱臭設備)	下関市						180	-	
	A07-018	下水道	一般	下関市	直接	下関市	ポンプ場	新設	中継ポンプ場整備事業(吉見中継ポンプ場)	プラント電気(受変電、自家発電、負荷、計装、監視制御設備)	下関市						230	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-019	下水道	一般	下関市	直接	下関市	ポンプ場	新設	中継ポンプ場整備事業(吉見中継ポンプ場)	ポンプ場施設(土木、場内整備)	下関市						20	-	
	A07-020	下水道	一般	下関市	直接	下関市	-	-	污水管・処理場等整備事業(山陰処理区)	調査・詳細設計等	下関市						120	-	
	A07-021	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(污水)	新設	污水幹線整備事業(王喜污水1号幹線)	污水幹線、L=284m	下関市						195	-	
	A07-022	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(污水)	新設	污水幹線整備事業(王喜污水3号幹線)	污水幹線、L=2,220m	下関市						570	-	
	A07-023	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(污水)	新設	污水幹線整備事業(前田污水1号幹線)	污水幹線、L=377m	下関市						185	-	
	A07-024	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(污水)	新設	污水幹線整備事業(吉田圧送幹線)	污水幹線、L=1,282m、MP2箇所	下関市						15	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-025	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(汚水)	新設	汚水幹線整備事業(吉田汚水1号幹線)	汚水幹線、L=800m	下関市						15		-	
	A07-026	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(汚水)	新設	汚水幹線整備事業(吉田汚水2号幹線)	汚水幹線、L=433m	下関市						15		-	
	A07-027	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(汚水)	新設	汚水幹線整備事業(みもすそ川汚水幹線)	汚水幹線、L=355m	下関市						30		-	
	A07-028	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(汚水)	新設	汚水枝線整備事業(山陽処理区)	汚水枝線、431ha	下関市						625		-	
	A07-029	下水道	一般	下関市	直接	下関市	終末処理場	新設	処理場整備事業(山陽終末処理場)	水処理施設設備(機械・電気)	下関市						470		-	
	A07-030	下水道	一般	下関市	直接	下関市	-	-	汚水管・処理場等整備事業(山陽処理区)	調査・詳細設計等	下関市						120		-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-031	下水道	一般	下関市	直接	下関市	管渠(汚水)	新設	汚水枝線整備事業(川棚小串処理区)	汚水枝線、92ha	下関市						440	-	
	A07-032	下水道	一般	下関市	直接	下関市	-	-	汚水管・処理場等整備事業(川棚小串処理区)	調査・詳細設計等	下関市						40	-	
												小計					10,580		
												合計					10,580		

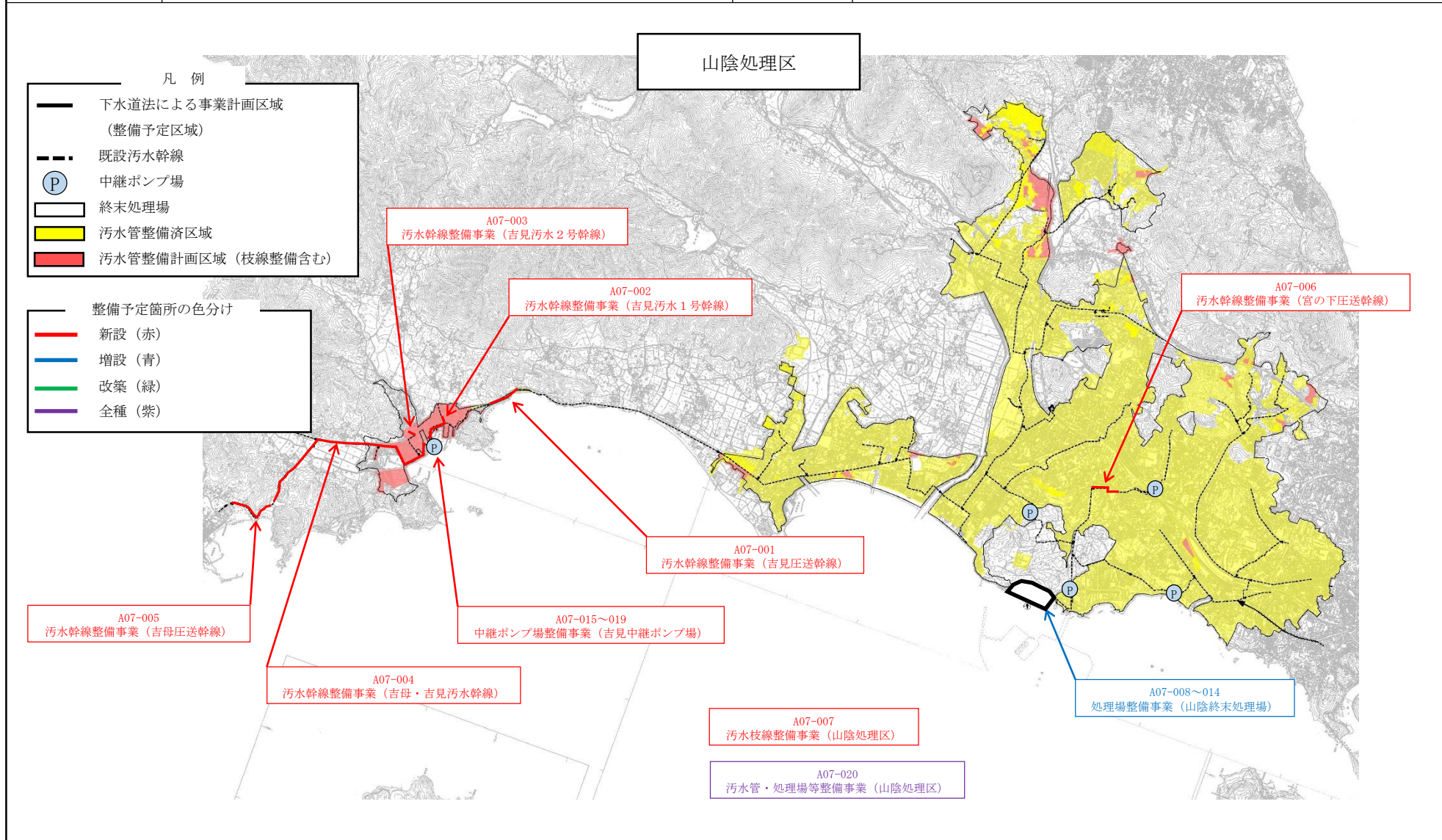
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30				
配分額 (a)	1,095				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	1,095				
前年度からの繰越額 (d)	389				
支払済額 (e)	806				
翌年度繰越額 (f)	678				
うち未契約繰越額 (g)	22				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	1.48				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

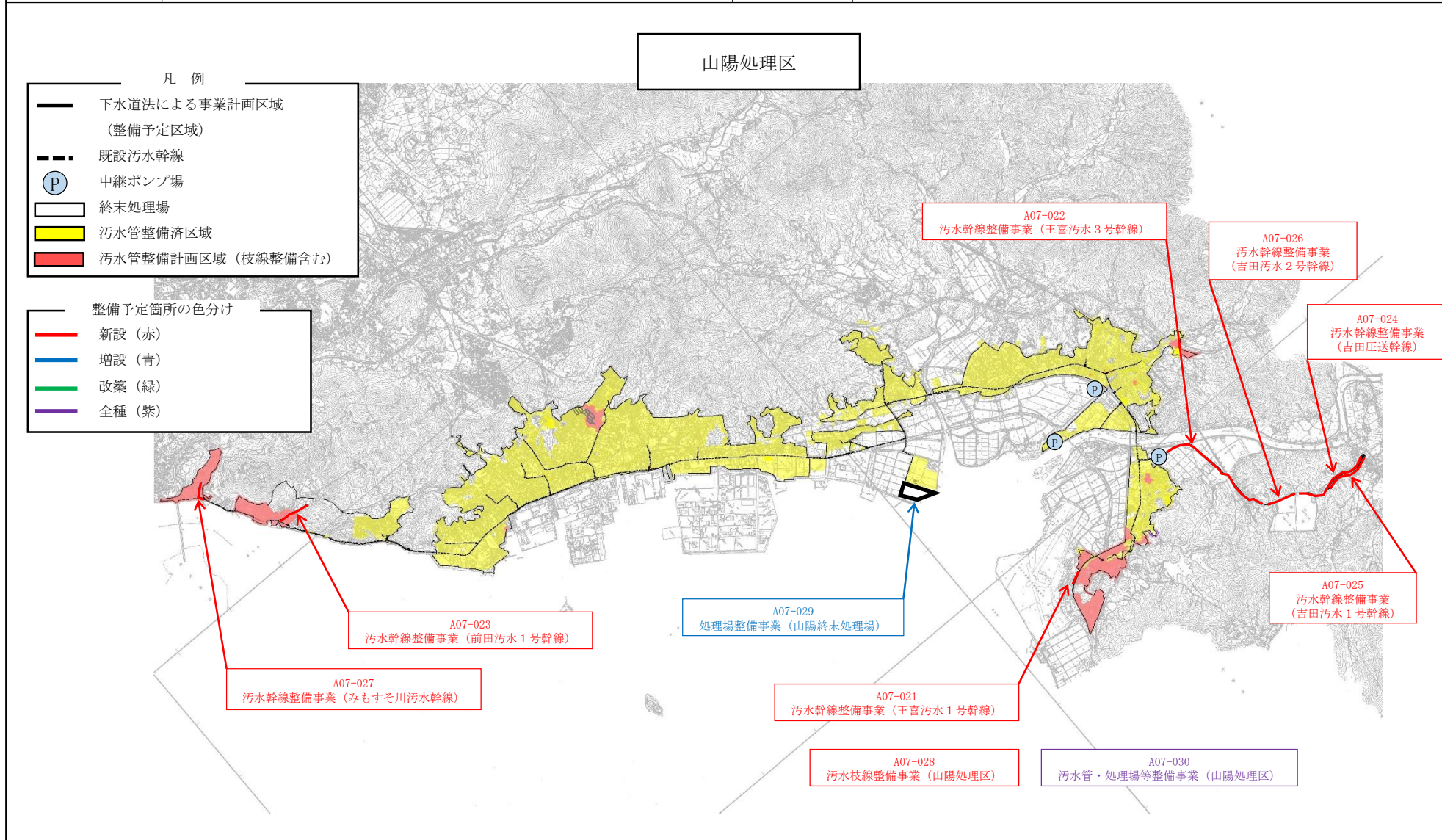
(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	人と自然にやさしく安全で安心して暮らせる下関市の実現（重点計画）		
計画の期間	平成30年度～令和3年度（4年間）	交付対象	下関市



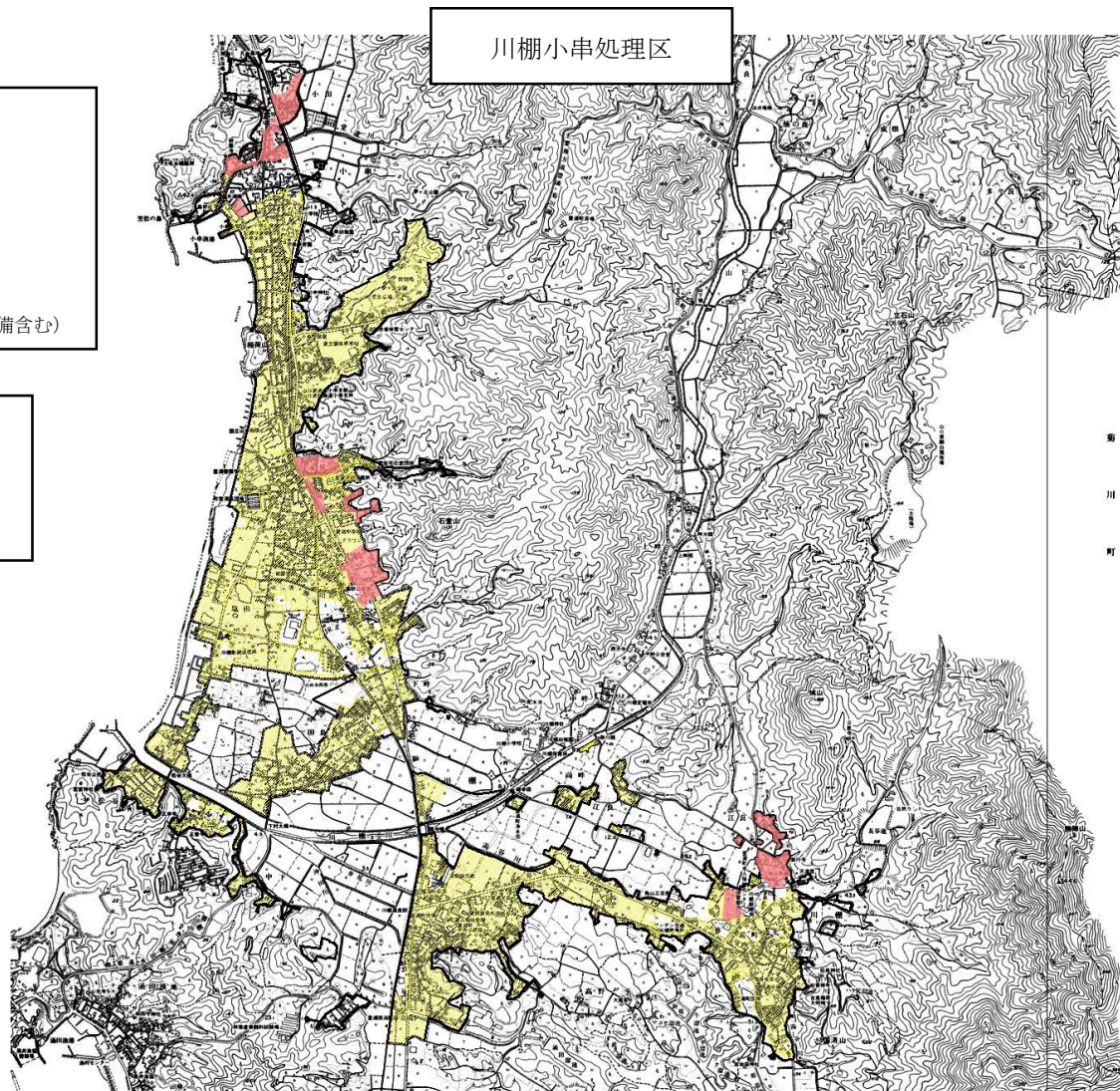
(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	人と自然にやさしく安全で安心して暮らせる下関市の実現 (重点計画)		
計画の期間	平成30年度～令和3年度 (4年間)	交付対象	下関市



(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	人と自然にやさしく安全で安心して暮らせる下関市の実現（重点計画）		
計画の期間	平成30年度～令和3年度（4年間）	交付対象	下関市



- 凡 例
- 下水道法による事業計画区域（整備予定区域）
 - - - 既設污水幹線
 - Ⓟ 中継ポンプ場
 - 終末処理場
 - 污水管整備済区域
 - 污水管整備計画区域（枝線整備含む）

- 整備予定箇所の色分け
- 新設（赤）
 - 増設（青）
 - 改築（緑）
 - 全種（紫）

- A07-031
污水枝線整備事業（川棚小串処理区）
- A07-032
污水管・処理場等整備事業（川棚小串処理区）

事前評価チェックシート

計画の名称： 人と自然にやさしく安全で安心して暮らせる下関市の実現（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 関連する各種事業制度の計画等と整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 効果促進事業は目標達成に資する内容である。	○
III. 計画の実現可能性 全体事業費・要素事業の額が適切である。	○
III. 計画の実現可能性 関連する機関との調整が図られている。	○